

1 サービス案内編

2 テーマ設定編

3 資料収集編

4 評価・整理編

5 成果発信編

Guide **4-1**

北大構成員だけが利用できる Mendeley 機関版(機能強化版)を利用する！

北海道大学の構成員は、以下の登録を行うことにより無料版で利用できる機能に加えてディスク容量やグループ機能がアップグレードした Mendeley 機関版（機能強化版）を無料で利用することができます。



「Mendeley」と「Mendeley 機関版」との違いとは？

【Mendeley】

Mendeley（メンデレー）は、学術論文の管理とオンラインでの情報共有を目的とした無料の文献管理ツールです。Windows、Mac、Linux に対応するデスクトップ版と、オンラインでどこからでも利用できるウェブ版を組み合わせて使用できます。Android や iOS（iPad、iPhone）にも対応しています。



【Mendeley 機関版】

Mendeley 機関版は、無料版で利用できる機能に加えて、ディスク容量とグループ機能がアップグレードします。

機能	無料版	機関版
ディスク容量（個人）	2 GB	100 GB
ディスク容量（グループ）	100 MB	100 GB
プライベートグループのメンバー数	25	100
プライベートグループの数	5	無制限

Mendeley オフィシャルサイト:

<http://jp.elsevier.com/online-tools/mendeley>

※注）機関版の契約は 2023 年度末(2024.3.31)となっています。2023 年度に継続するかどうかを検討予定です。契約しない場合は、2024 年度に突然データが消去されることなく、データの追加ができなくなり、データをハードディスクに移すなどの対処により無料版に移行して頂くことになります。

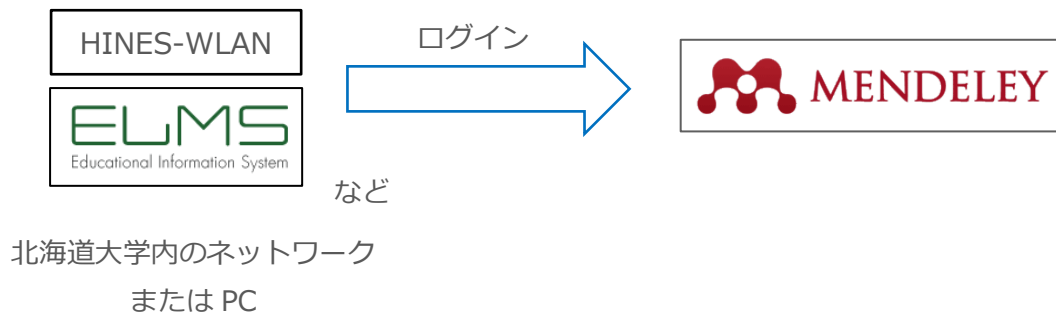


Mendeley 北大機能強化版を利用するには

2018/4/3 より機関版の利用方法が変更になりました！

(従来：Web 版よりグループに参加する→変更後：学内からログインする)

- ・ Mendeley 北大機能強化版を利用するには北海道大学内の PC あるいはネットワークから Mendeley にログインします。最後のログインから 12 ヶ月間アップグレードされた機能を利用できます。(北海道大学グループへの参加は必須ではなくなりました)



- ・ 最後のログインから 12 ヶ月経過期日の 10 日前に Mendeley よりログインを薦めるメールが送付されます。
- ・ 最後のログインから 12 ヶ月+12 日経過すると容量等のダウングレードが行われます。超過した容量については一旦保留状態となります。機関版の利用継続を希望されない場合はその間にデータを整理する、または別途個人で契約して容量を購入してください。
機関版を続けて利用したい場合には北大のネットワークから再度ログインを行ってください。
- ・ アカウントは北大のメールアドレスでなくても構いません。
- ・ やむを得ず 12 ヶ月以内にログインできない北大構成員の方はお問合せ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

附属図書館 調査支援担当

(e-mail:ref@lib.hokudai.ac.jp Tel:706-2973, 内線 2973)